

okamura

株式会社オカムラ
横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル
<http://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は
オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105
受付時間 24H 受付（無休）

製品に関するご質問は
お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060
受付時間 9:00-17:20（土・日・祝日を除く）

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただくと、ご案内がスムーズです。

G1A742／2018-04



Sabrina

オフィスシーティング [サブリーナ]

取扱説明書

このたびはオカムラ製品〈サブリーナ〉
をお買い上げいただきましてありが
とうございます。本書は〈サブリーナ〉
を正しくご使用いただくためのガイド
ブックです。ご使用前に本書をよく
お読みになり、内容を理解された上
でご使用くださいますようお願い
いたします。また常にお手元において
ご使用されることをお勧めいたし
ます。

okamura

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

〈絵表示について〉

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



注意 この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠ 注意

● **乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。**
荷物をのせて台車がわりにしますと、転倒等による事故や荷物の落下による危険性があります。また、イスの上で立ち上がったり、座面の前縁部や肘に腰掛けたりしないでください。転倒してケガをする恐れがあります。

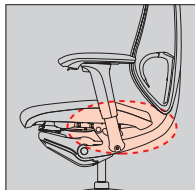
● 分解・修理について

特に、座の昇降装置(ガススプリング)には高圧ガスが封入されており、異常を発見された場合、お客様での分解・修理などは大変危険ですので、必ず弊社販売窓口にご連絡ください。

● 改造について

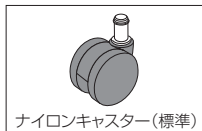
お客様での改造は、故障や安全上問題となることがあります。その場合の責任は弊社として負いかねます。改造が必要な場合は事前に弊社販売窓口にご相談ください。

● **座裏のリクライニング可動部のスキマには指や手をはさまれないようにご注意ください。**



● Pタイルの床には

タイルの床では、ナイロンキャスターは滑りすぎて転倒する恐れがありますので、ウレタンキャスターをご使用ください。ナイロンキャスターは、じゅうたん・カーペット等の床に適しています。



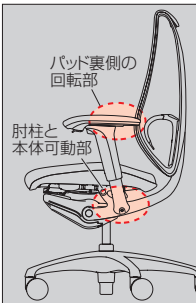
ナイロンキャスター(標準)



ウレタンキャスター(特注)

● アジャストアーム使用上の注意

アジャストアームの位置調節を行なう場合には、可動部のスキマやパッド部裏面に指や手、衣服等をはさまれないようにご注意ください。また、肘が確実に固定されていることを確認してからご使用ください。



設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

■ 屋内でのご使用をお願いいたします。

● 屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

■ 高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

■ ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

■ 直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

● 窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

■ 水平を保つように設置してください。

● 設置するときは、必ず本体を水平に保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。

適切な換気の励行に関するお願い

● 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
● 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を開け切らないようにしてください。

末永くお使いいただくためのお願い

● 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず早めの増締めをしてください。
● 湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
● この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
● こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めに点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。

● 樹脂部のお手入れ

日常のお手入れは硬く絞ったやわらかい布などで、こまめに拭いてください。著しく汚れた場合は、うすめた中性洗剤で拭き取り洗剤が残らないように水拭きした後、乾いたやわらかい布で空拭きしてください。

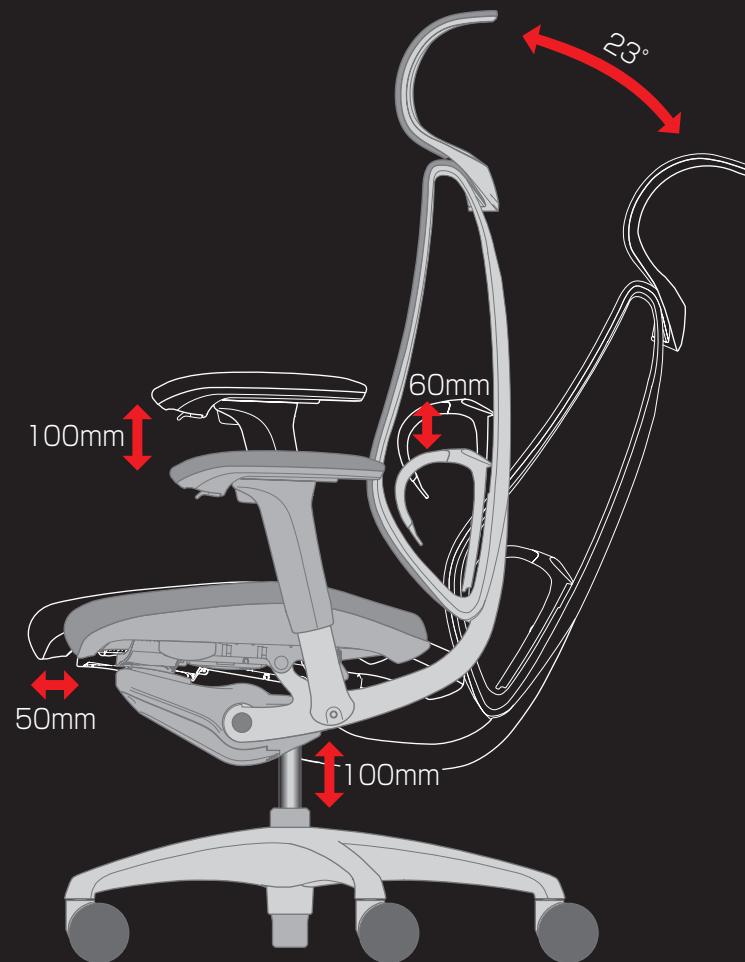
● メッシュ材・クッション部のお手入れ

メッシュ部を手ではたいた後、電気掃除機でホコリを吸い取ってください。また、クッション部はクリーニングできませんので、著しく汚れた場合は新しいクッション部と交換することをお勧めします。

■各部の名称

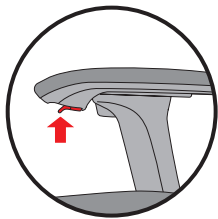


作動範囲

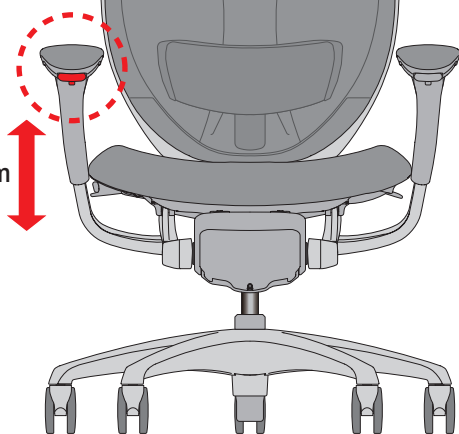


座の上下調節

右肘の先端にある座上下調節レバーで調節できます。体重を掛けた状態でレバーを上には引けば座は下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座を上げる時は、レバーを上には引いて腰を軽く浮かせた状態で行ってください。

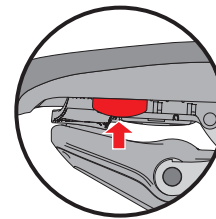


100mm

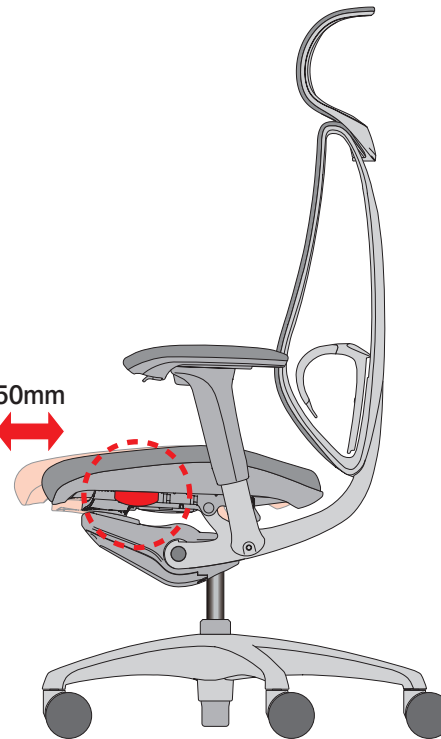


座の奥行き調節

座左下にある座奥行き調節レバーの操作で、座が前後に50mmの範囲でスライドします。背と座前縁との距離を適正に保ち、膝裏の圧迫を軽減するとともに、腰部を確実にサポートします。

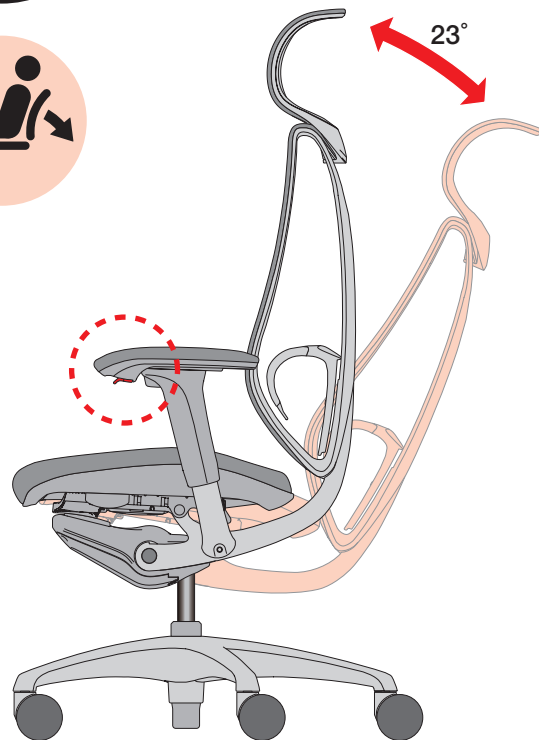
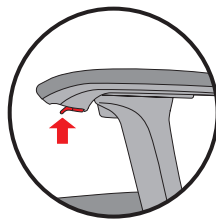


50mm



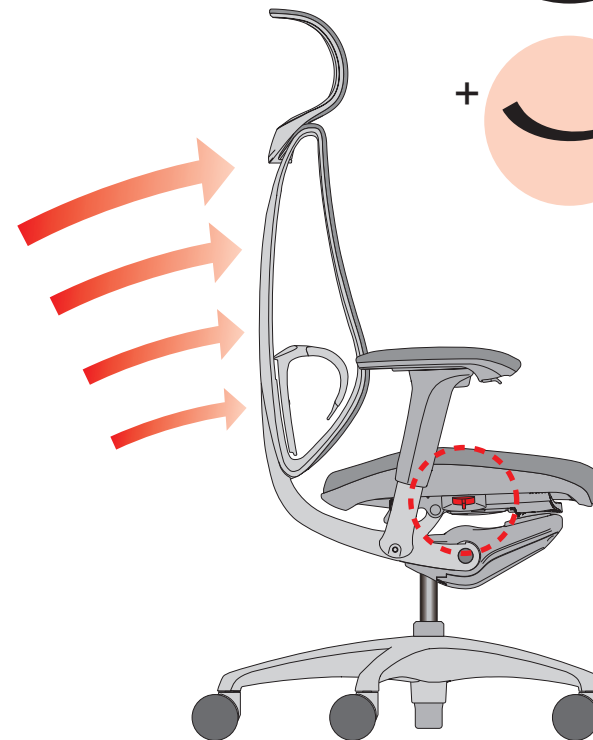
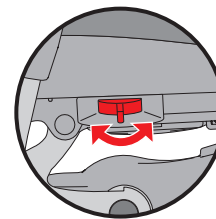
リクライニング調節

左肘の先端にあるリクライニング固定/解除レバーをクリックすることで調整できます。背に寄りかかり、傾いた位置でレバーを一回クリックすると背は固定されます。もう一度クリックすると解除され、フリーな状態に戻ります。リクライニングをフリーに戻す場合は、背もたれに軽くよりかかってください。



リクライニングの強弱調節

座右下のリクライニング強弱調節レバーを前後にスライドさせると、リクライニングの強弱調節ができます。後側にスライドさせると、リクライニング時の背の反発力が強くなり、前側にスライドさせると弱くなります。好みに合わせて調節してください。



注意

操作はリクライニングの固定が解除されている状態（フリーリクライニング）になっているかを確認し、背から体を離してレバーをスライドさせてください。（リクライニングが固定の状態では、レバーは動きません）



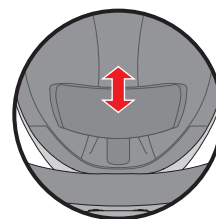
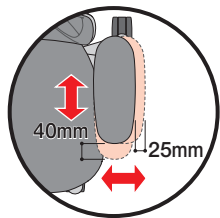
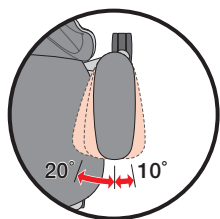
アジャストアームの 上下・位置調節

肘パッド下にある上下調節ボタンを押すと、上下の固定が解除されます。肘の高さは上下に100mmの調節ができます。ボタンをはなせば固定されます。

肘パッドを持ち左右に回転させることで、角度の調節ができます(内側20°、外側10°)。また、前後方向に40mm、左右方向に25mm調節ができます。

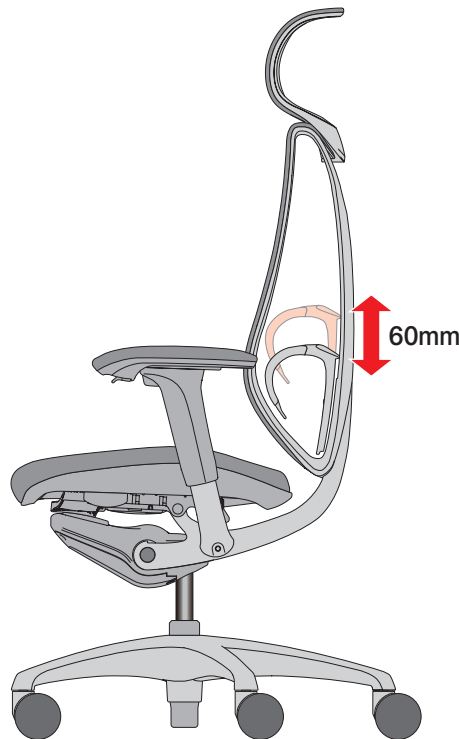
注意

調節後は確実に固定されているかを確かめてからご使用ください。



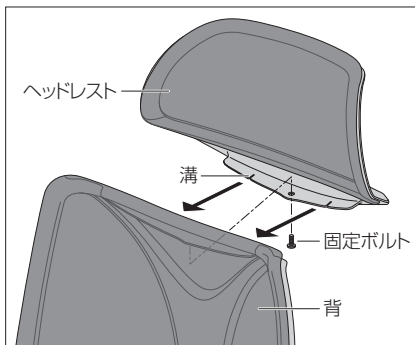
ランバーサポート (オプション)の上下調節

背の裏側に装着されたランバーサポートを、直接上下に動かしてください。ランバーサポートは上下60mmの範囲で調節できます。



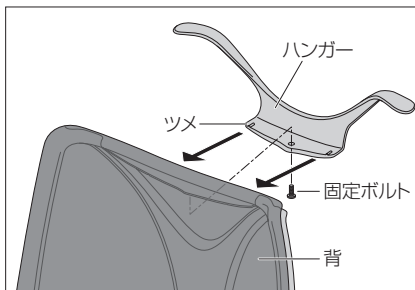
ヘッドレスト(オプション)の取付交換方法

- ① ヘッドレストの溝を、背の後側に差し込みます。
 - ② 固定ボルトにて固定します。
- ※確実に固定されているかを確認してから、ご使用ください。



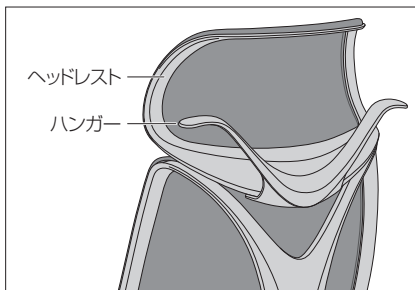
ハンガー(オプション)の取付交換方法

- ① ハンガーのツメを、背の後側に差し込みます。
 - ② 固定ボルトにて固定します。
- ※確実に固定されているかを確認してから、ご使用ください。



ヘッドレストとハンガーの取付交換方法

ヘッドレストとハンガーは、右図のように同時に取り付けられます。①ヘッドレスト②ハンガーの順番で取り付けてください。



「故障かな？」と思う前にご確認ください。

不具合内容	確認事項	対処方法	参照ページ
座が上がらない	座に体重を掛けただまま操作していませんか?	腰を浮かせた状態で操作してください。	5
	座の位置が一番上の状態になっていませんか?	上限以下の高さでご使用ください。	5
座が下がらない	座の前方に腰掛けた状態で操作していませんか?	座の中央部分に体重を掛け、操作してください。	5
	座の位置が一番下の状態になっていませんか?	下限以上の高さでご使用ください。	5
座の前後調節が動かない	座に体重を掛けただまま操作していませんか?	腰を浮かせた状態で操作してください。	6
背が動かない	左肘先端のレバーが固定状態に設定されていませんか?	レバーをにぎり、放した状態で背当てに寄りかかってください。	7
	座裏のリクライニング強弱調節レバーが強(後方の位置)になっていませんか?	リクライニング強弱調節レバーを弱(前方の位置)にセットしてください。	8
キャスターの転がりが悪い	キャスターに異物(糸くずや毛糸など)がからみついていませんか?	異物を取り除くか、新しいキャスターと交換してください。	弊社営業担当まで 販売店または支店へ
キャスターが転がりすぎる	Pタイルなどハードな床でナイロンキャスターを使用していませんか?	ウレタンキャスターに交換することをお勧めします。	
異音が出る		お買い求めの販売店または支店にご相談ください。	

主な材質

部 位			主な材質
構造部材	背	本体	ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂
		フレーム	アルミダイキャスト〉ADC〈
	座	アウターシェル	ガラス繊維強化ポリアミド〉PA-GF〈
		インナーシェル	再生ポリプロピレン〉PP〈
		フレーム	ガラス繊維強化再生ポリアミド〉PA-GF〈
	支基		アルミダイキャスト〉ADC〈
			スチール
	アジャストアーム		ポリウレタン〉TPU〈
			ガラス繊維強化ポリアミド〉PA-GF〈
			アルミダイキャスト〉ADC〈
張り材	脚本体		アルミダイキャスト〉ADC〈
	オプション	ランバーサポート	ポリアミド〉PA〈
			ポリウレタン〉TPU〈
		ヘッドレスト	ガラス繊維強化ポリエステル系樹脂
		ハンガー	ガラス繊維強化ポリアミド〉PA-GF〈
クッション材	メッシュ		ポリエステル
	布		ポリエステル
座		ポリウレタン〉PUR〈	

※〉〇〇〈は部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。

※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

製品コードラベル

本製品には製品コードなどを記載した製品コードラベルが貼ってあります。

お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。



保証の明細

【保証する項目について】

この製品の保証期間は、日本オフィス家具協会（JOIFA）「オフィス家具・製品安全基準のガイドライン」に基づき、以下の表を定めております。この期間は、お客様がご購入された日から通常の執務状態（1日8時間程度）で、ご利用いただいた場合を想定しております。

外観・表面 仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、 レザークロスの摩耗	1年
機構部・ 可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、 錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年

※ 保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※ 保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。（経過後の点検・修理は、製品を所有される方に実施責任があります。）

※ 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- 購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただけない場合。
- 弊社発行の取扱説明書・商品貼付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- 中古品・譲渡品・個人売買品の故障または破損。
- 消耗品（電池・電球・バッテリー・キャスター・脚端及びフェルト・肘パッド等）
- 異常な環境下（高温・多湿・著しい温度変化等）での使用、保管による故障または破損。
- 天然材料（木・革・その他）における色目、縫い、光沢等の質感の違い。

- 弊社に責めない外部要因（天災地変・火災・異常電圧等）に起因する故障及び破損。
- 使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- 納品後の移動・運搬による故障または破損。
- 可動部の動作音（椅子のリクライニング等）。
- 日本国以外で使用する場合。

【修理用部品の保有期間について】

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

JOIFA標準使用期間

日本オフィス家具協会（JOIFA）では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化による故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には、買い替えをお薦めさせていただく場合も有ります。詳しくは、日本オフィス家具協会（JOIFA）ホームページを、ご覧ください。
<http://www.joifa.or.jp/>

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問い合わせください。